

超シンプルなのに効果絶大なOPPAとは？

OPPAとは、子どもたちが一枚のシートに学習前・中・後の履歴を簡潔に記録していき、自己評価する方法のことです。使用するのは、OPPシートというたった一枚の紙。ここが、他のポートフォリオ評価とは一線を画するところです。

学習前後には、「単元を貫く本質的な問い」に対して、自分の考えを書きます。また、学習中には、毎時間の最後に「今日の学習で一番大切なこと」を記述します。どちらも限られたスペース内で簡潔に記す必要があるため、子どもたちは自ずと学習内容を頭の中で整理することになるのです。そして、シートに表現したものを教師が見取り、指導に生かすことができます。まさに、指導と評価の一体化を図ることができるのです。

OPPAでは、次のような効果が期待できます。

- ★子どもの認知構造が明らかになる。
- ★子どもの変容を適切に見取ることができる。
- ★子どもの資質・能力を育成できる。
- ★子どものメタ認知を育成できる。
- ★子ども自身が自分の成長を実感できる。
- ★子どもの学ぶ意欲が高まる。
- ★教師が子どもの学びを見取り、指導に生かせる。
- ★教師の授業改善につながる。

どの校種、どの教科でも活用できるのがOPPAのスゴさ！

OPPAは、小・中・高等学校のどの校種でも、またどの教科・科目あるいは教科外でも活用できます。その汎用性の高さも大きな魅力と言えるでしょう。

